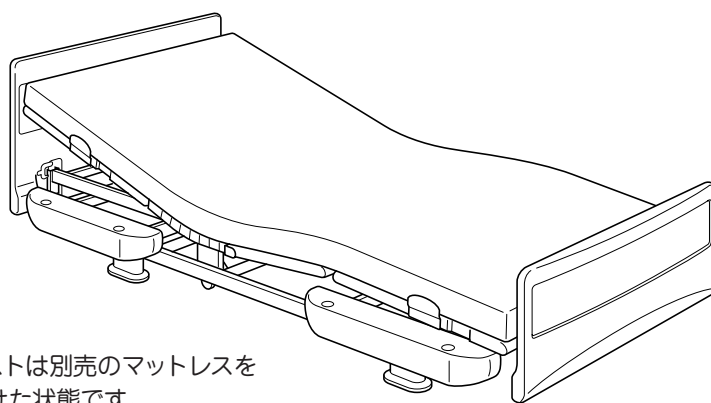


取扱説明書

7F06205100A2

保証書別添

在宅ケアベッド 楽匠



※イラストは別売のマットレスを取付けた状態です。

まえがき

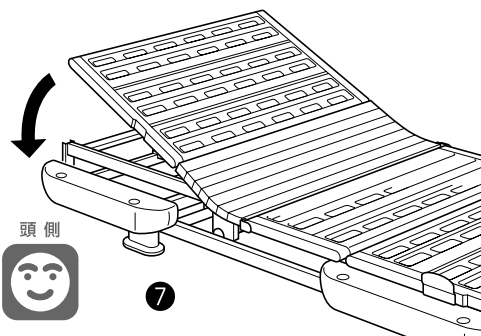
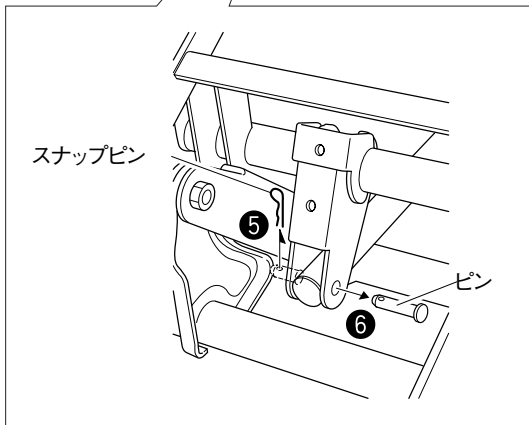
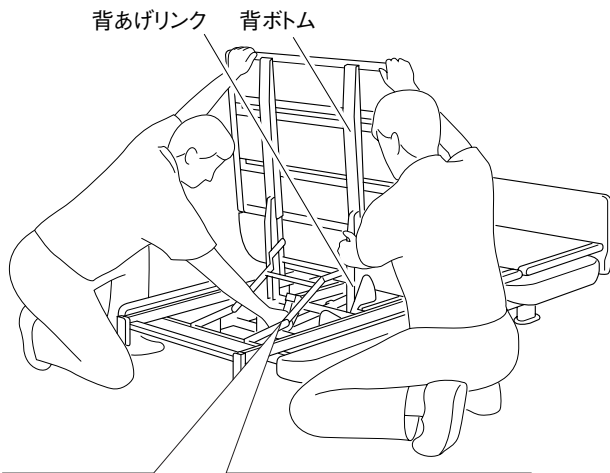
このたびは、在宅ケアベッド楽匠をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この「取扱説明書」には、ベッドを安全にお使いいただくための注意事項、組立・分解の方法や使用方法などを記載しています。

- ベッドをお使いになる前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全な取扱方法を理解してください。
- ベッドで療養する方ばかりでなく、介護する方もこの「取扱説明書」をよくお読みください。
- この「取扱説明書」はお読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。
- お買い上げの製品は、改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。
- ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店または直接弊社までお問い合わせください。
- このベッドは日本国内専用です。海外では電源電圧が異なるため使用できません。

16 手動による背さげ操作(停電・故障時などの対応)

1. 背さげのしかた



■楽匠ベッドは、停電時やベッドの故障により背ボトムがさげられなくなった場合、手動で背ボトムをさげることができます。

背さげ操作は、以下の手順で行ってください。停電以外の理由で背ボトムがさげられなくなった場合、58ページの「故障かな?と思ったら」に従ってチェックを行い、ベッドが故障している場合には、販売店もしくはパラテクノコールセンター(69ページ参照)までご連絡ください。

ちゅうい 注意

●作業は必ず2人以上で行ってください。手や腕をはさまれ、けがをするおそれがあります。

- 1 コンセントからベッドの電源プラグを抜いてください。
- 2 療養している方にベッドから降りていただき、寝具をベッドから降ろしてください。
- 3 ヘッドボードを取外してください。
- 4 背ボトムと背あげリンクを支えてください。
- 5 ピンについているスナップピンを取外してください。
- 6 ピンを取外してください。ピンを取外すと背あげリンクが自由に動くようになります。



●外したピンおよびスナップピンは復帰の際に使用します。紛失しないよう、保管してください。

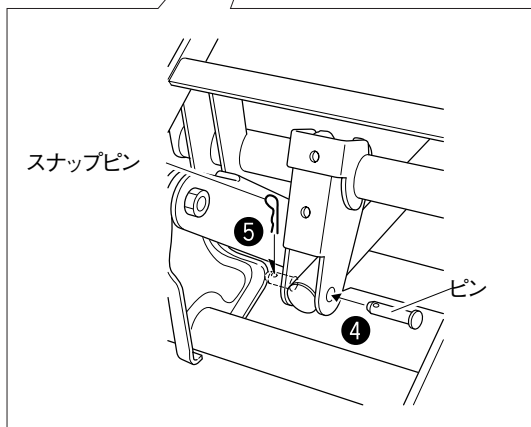
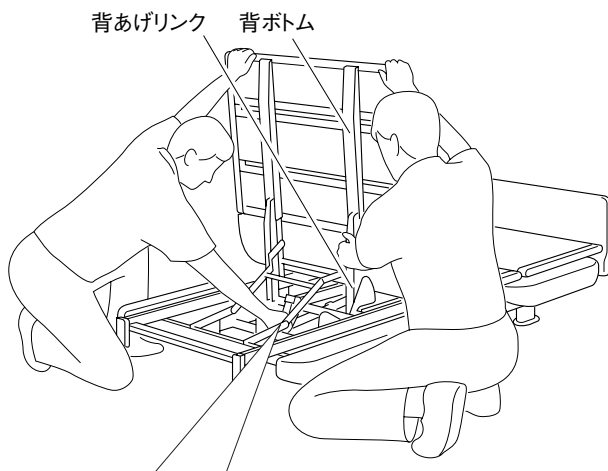
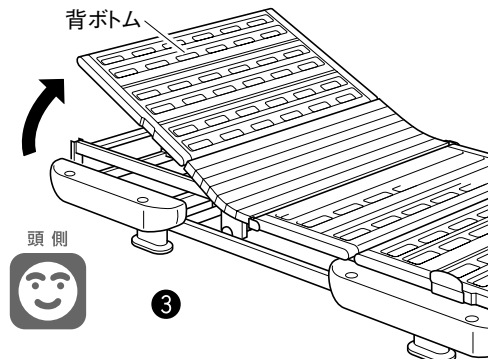
- 7 背あげリンクを手で支えながら背ボトムを降ろしてください。
- 8 ヘッドボードを取付けてください。



●この作業を行ったときは、復帰作業を行って元の状態に戻すまで電源プラグはコンセントから抜いたままにしてください。

16 手動による背さげ操作(停電・故障時などの対応)

2.戻しかた




■停電の時には、電源が回復した後に、以下の手順でベッドを元の状態に戻し、46～47ページの「組立後の点検」に従い点検を行ってください。

注意

- 作業は必ず2人以上で行ってください。手や腕をはさまれ、けがをするおそれがあります。

使用する部品 外したピン、スナップピン各1本

- ①療養している方にベッドから降りていただき、寝具をベッドから降ろしてください。
 - ②ヘッドボードを取外してください。
 - ③背ボトムと背あげリンクを持ちあげ、支えてください。
 - ④外してあったピンを差込んでください。
-  注記！
- ⑤ピンが抜けないようにスナップピンを差込んでください。
 - ⑥ベッドの電源プラグをコンセントに差込んでください。
 - ⑦手元スイッチを操作して背ボトムを一番下までさげてください。
 - ⑧ヘッドボードを取付けてください。